

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	NPO 法人海の森・山の森事務局
活動タイトル	子ども、ダイバー、釣り人、観光客も、みんなで海のプラごみ一掃大作戦！
活動地域	国内/神奈川県・三浦市、茅ヶ崎市、真鶴町



7/17 JICA との協働。城ヶ島でビーチクリーン



7/22 茅ヶ崎市と協働。えぼし岩で海岸清掃



9/28 能見台小、マイクロプラスチック回収

【団体概要】

小学校へのお出前授業から多くの子どもたちを巻き込んでのプラごみ撲滅大作戦を展開中。ビーチクリーンはもちろんのこと、神奈川県の海岸線 435km をすべて歩いてプラごみの回収と分布調査、ボランティアダイバー集めての海底のプラごみ回収と調査。もうほぼ丸 20 年、海のプラスチックごみと本気（マジ）で取り組んでいます。

【活動の目的・目標】

マイクロプラスチックおよびその元凶である海のプラごみを、出前授業を行なう小学生はもとより、ダイバーや、釣り人、観光客など、より多くの人たちを巻き込んで回収処理し、問題解決へと導く。目標は、655名の参加と、1トンのプラごみ、32,000粒のマイクロプラスチックの回収。

【今回の活動で苦労した/工夫したこと】

プラごみに関する出前授業を行なった子どもたちを、実際の海の現場でごみ拾いやマイクロプラスチック回収させる。横浜市内にある人工海浜だが、とても良い場所を発見。市内小学校からも近場であるためマイクロバス代が安く抑えられ、より多くの子どもたちを海の現場に連れて行かれるようになった。

【活動の内容・成果】

開催回数：12回

参加人数：596人

達成率：90.9%

参加人数だけで見ると、すでにほぼ 91%の達成率。下期の方がさらに活動盛んになるため、200%近い達成率になる見込み。5/9 臨港パークで那波中、MP回収（7人）。5/22 教室で折本小、出前授業（127人）。7/3、7/11、7/21 城ヶ島で日本さかな専門学校ごみ拾い（100人）。7/17 城ヶ島で JICA、資源循環公社と協働、海外研修員および日本親子でごみ拾い（67人）。7/22 茅ヶ崎で茅ヶ崎市と協働、えぼし岩のビーチクリーン（80人）。9/4 教室で能見台小、出前授業（37人）。9/13 教室で星川小、出前授業（64人）。9/26 教室で中尾小、出前授業（47人）。9/27 教室で葛野小、出前授業（28人）。9/28 臨港パークで能見台小、MP回収（39人）。

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



7/11 城ヶ島ダイビングセンターとの協働で、日本さかな専門学校と協働で、城ヶ島にてビーチクリーン。



9/4 横浜市立能見台小学校 5年生、教室内で海のプラごみとマイクロプラスチックについての環境出前授業実施。



9/13 横浜市立星川小学校 4年生、教室内で海のプラごみとマイクロプラスチックについての環境出前授業実施。



9/26 横浜市立中尾小学校 4年生、教室内で海のプラごみとマイクロプラスチックについての環境出前授業実施。